



公益社団法人 日本薬剤学会

第10回 経皮投与製剤FGシンポジウム

開催日：2018年11月19日、場所：城西大学紀尾井町キャンパス

第一部：化粧品、製薬企業の考える経皮吸収技術とその評価



マルホ
上野友介先生



コーセー
坂田修先生



ニコダーム
リサーチ
吉田大介先生



コーセー
坂田修先生
(座長)

第二部：生理機能と経皮吸収



東京工科大学
正木仁先生



FANCL
横田麻美先生



静岡県立大学
内野智信先生
(座長)

第三部：ナノ粒子、剤形と経皮吸収



日本大学
橋崎要先生



静岡県立大学
内野智信先生



城西大学
徳留嘉寛先生



東京工科大学
正木仁先生
(座長)

特別講演



城西国際大学・城西大学
杉林堅次先生

【演題】経皮吸収技術と
将来の化粧品・医薬品



城西大学
徳留嘉寛先生
(座長・経皮投与製剤FGリーダー)

シンポジウム会場の様子



さまざまな演題について活発な討論が行われました。

懇話会会場の様子



大学、病院、化粧品や製薬企業など多くの関係者が参加し、交流を深めました。

写真提供：本間希、徳留嘉寛（城西大学）、文責：神谷大地（静岡県立大学）